

東加古川駅～播磨町駅～土山駅南口間のバス路線

バスに乗ろう



東加古川駅～播磨町駅～土山駅南口間のバス路線について、通院や買い物に必要な生活路線として行政が補助を行い維持しています。公共交通機関であるバスは、なくてはならない交通手段です。もっとバスのことを知って、積極的にバスを利用しましょう。

▶ 問合せ 企画グループ政策調整チーム ☎079(435)0356

東加古川駅 発	9:10	10:35	11:35	13:50	14:50	15:50	16:50
：	：	：	：	：	：	：	：
自動車教習所前	9:23	10:48	11:48	14:03	15:03	16:03	17:03
本荘団地前	9:23	10:48	11:48	14:03	15:03	16:03	17:03
北本荘	9:24	10:49	11:49	14:04	15:04	16:04	17:04
宮北公民館前	9:25	10:50	11:50	14:05	15:05	16:05	17:05
播磨町駅南	9:26	10:51	11:51	14:06	15:06	16:06	17:06
播磨町駅	9:27	10:52	11:52	14:07	15:07	16:07	17:07
播磨町役場前	9:28	10:53	11:53	-	-	16:08	17:08
南野添1丁目	9:30	10:55	11:55	-	-	16:10	17:10
東野添3丁目	9:31	10:56	11:56	-	-	16:11	17:12
東野添2丁目	9:31	10:56	11:56	-	-	16:11	17:13
土山駅南口	9:33	10:58	11:58	-	-	16:13	17:15

土山駅南口	-	9:57	10:57	12:08	-	-	16:25	17:25
東野添2丁目	-	9:58	10:58	12:09	-	-	16:26	17:26
東野添3丁目	-	9:58	10:58	12:09	-	-	16:26	17:26
南野添1丁目	-	9:59	10:59	12:10	-	-	16:27	17:27
播磨町役場前	-	10:01	11:01	12:12	-	-	16:29	17:29
播磨町駅	8:40	10:02	11:02	12:13	14:16	15:16	16:30	17:30
播磨町駅南	8:40	10:02	11:02	12:13	14:16	15:16	16:30	17:30
宮北公民館前	8:41	10:03	11:03	12:14	14:17	15:17	16:31	17:31
北本荘	8:42	10:04	11:04	12:15	14:18	15:18	16:32	17:32
本荘団地前	8:42	10:04	11:04	12:15	14:18	15:18	16:32	17:32
自動車教習所前	8:45	10:07	11:07	12:18	14:21	15:21	16:35	17:35
：	：	：	：	：	：	：	：	：
東加古川駅 着	8:57	10:20	11:20	12:31	14:33	15:33	16:48	17:48

上記路線の播磨町域にのみ平成23年10月15日現在の時刻表です。ダイヤが改正されることもあります。

▶ 問合せ バスのダイヤ・運賃に関しては神姫バスにお問い合わせください
神姫バス加古川営業所 ☎079(423)2231 神姫バスホームページ <http://www.shinkibus.co.jp/>

ご存知ですか? 「運転経歴証明書」



自動車事故は減少していますが、その内、高齢者ドライバーによる事故は年々増加しており、これからの高齢化で一層の増加が危惧されます。

兵庫県内にお住まいの65歳以上の方は、「運転経歴証明書」の提示で、路線バスや温泉施設などの割引特典もあります。

●「運転経歴証明書」

過去5年間の運転経歴を証明するもので、有効期限内に運転免許証を返納した日から1ヵ月以内の申請により取得することができます。取得には、写真、交付手数料(1,000円)などが必要です。

●特典

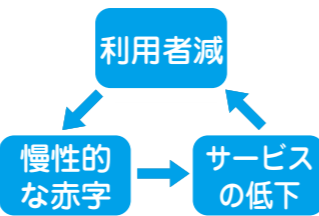
この証明書で、65歳以上で証明書の住所が兵庫県内の方は、高齢者運転免許自主返納サポート協議会加盟企業・団体の特典を受けることができます。

●取得方法

証明書の手続きや特典などの詳細は、兵庫県警察または兵庫県のホームページをご覧ください。

<http://www.police.pref.hyogo.jp/tetuduki/unten/keireki/index.htm>

公共交通を利用しましょう
播磨町は、65歳以上の住民の割合がすでに20%を超えており、平成32(2020)年には28.3%になることが予測されています。それに伴い、自動車や自転車での移動ができない高齢者が増えてくることも考えられます。



この悪循環を断ち切るために、鉄道やバスを積極的に利用し、生活に欠かせない公共交通を維持していきましょう。

その運営は厳しくなっています。今後この状況が続くと、路線の廃止や減便など公共交通のサービスは低下し、利用者はさらに減少するおそれがあります。

